

## 知床五湖利用調整地区制度 実施状況

知床財団

知床五湖では4月22日に開園し、4月29日に知床五湖フィールドハウスがオープン、5月10日には利用調整地区制度が開始され、新たな利用制度の下でのスタートを切った。当財団では、知床五湖利用調整地区の指定認定機関として五湖フィールドハウスに常駐し、あわせて関連するレクチャーや情報提供を行う業務を環境省より受託し実施している。

## 【登録引率者によるツアー実施状況】

日付	ツアー数	人数合計	手数料額
5月10日	10	73人	36,500円
5月11日	7	27人	13,500円
5月12日	6	27人	13,500円
5月13日	1	2人	1,000円
5月14日	3	9人	4,500円
5月15日	5	15人	7,500円
5月16日	3	10人	5,000円
5月17日	6	37人	18,500円
5月18日	4	14人	7,000円
5月19日	6	18人	9,000円
5月20日	4	15人	7,500円
5月21日	4	18人	9,000円
5月22日	6	21人	10,500円
5月23日	9	29人	14,500円
5月24日	5	24人	12,000円
5月25日	7	34人	17,000円
5月26日	8	55人	27,500円
5月27日	7	44人	21,000円
5月28日	9	43人	20,500円
5月29日	7	23人	11,500円
5月30日	11	45人	22,500円
5月31日	5	20人	6,500円
月計	133	601人	296,000円

\*人数はガイド含む

はヒグマ遭遇による中止あり

## 【五湖園地全体の状況】

GW 期間中は渋滞が発生するなど、ある程度の入れ込みがあり、5/9までの期間は利用者にレクチャーを無料開放して制度の説明に努めた。5/10に案内看板が設置されるまでは、トイレの場所が分からないなどの、動線の混乱が多発していた。

## 【利用者の反応】

- ・ツアー代が高い、有料化への不満
- ・利用スタイルを選べる制度への高評価
- ・制度が分かりづらい
- ・ここに来るまで知らなかった

などの反応あるが、現時点では、制度の説明やツアーの当日受付への誘導などの細やかな対応を心がけているため、大きなクレームは5/19の1件のみ。

情報発信について各案内施設との連携、ツアー当日受付のためにガイド事業者との協力などに重点課題（詳細別紙）

## 【ヒグマの出没状況】

5/7：遊歩道入口付近の出没で歩道閉鎖。

5/14,5/29,5/31：ガイドツアー利用中止。

ヒグマの痕跡はほぼ毎日確認されている。

→<http://bear.goko.go.jp/>にて随時発信中